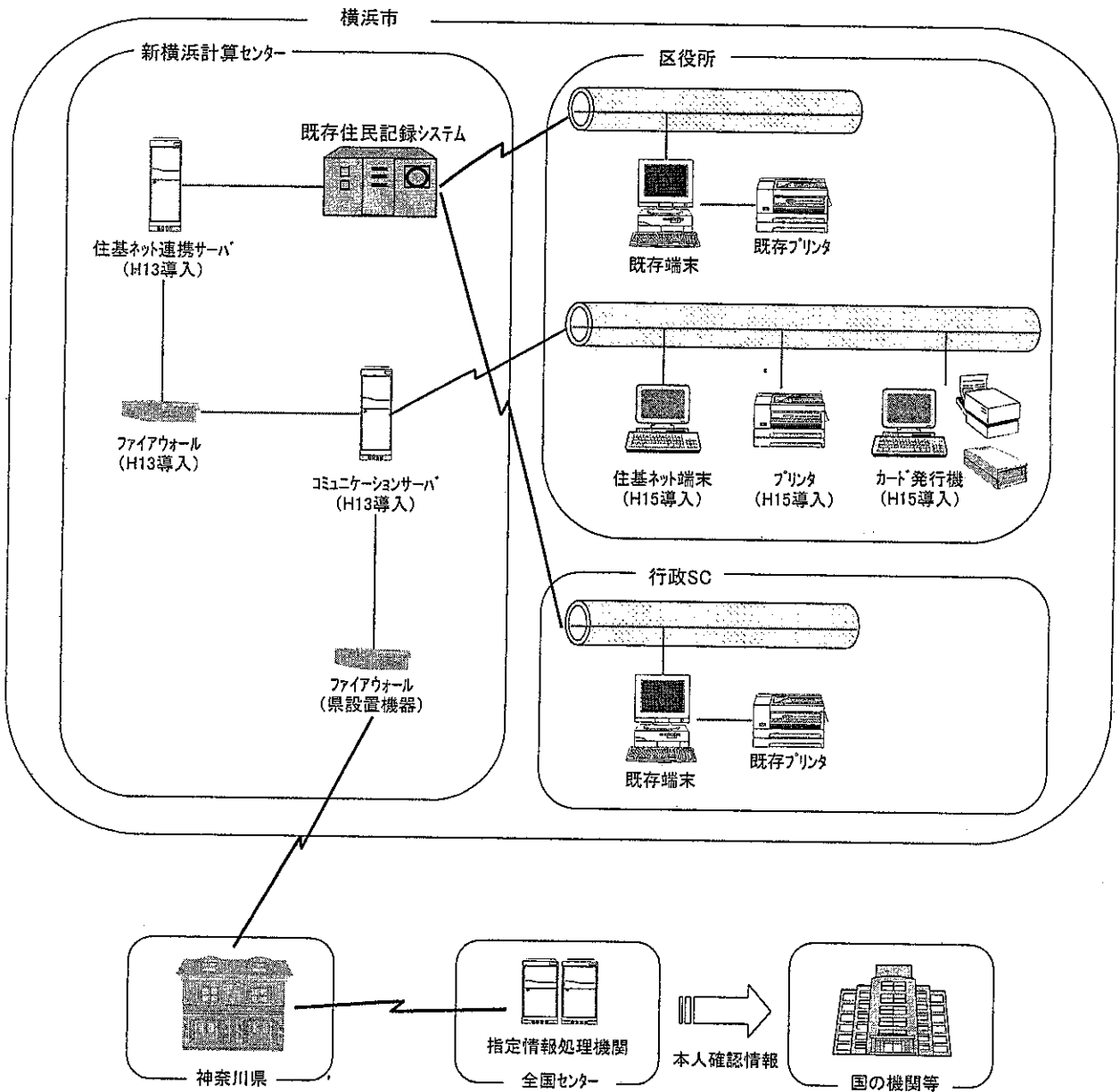


横浜市における住基ネットイメージ図

杉並区政策経営部情報システム課 作成

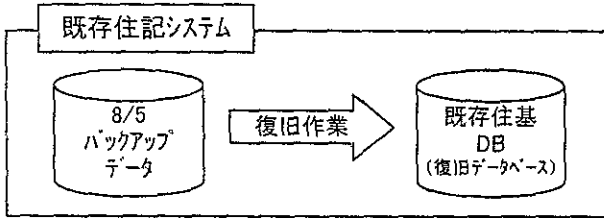


- コミュニケーションサーバ … 都道府県や他市町村とのデータ連携を行う
- 住基ネット連携サーバ … 既存住記システムとコミュニケーションサーバとのデータの連携および変換を行う
- ファイアウォール … 不正なアクセス等を防ぐための防護壁

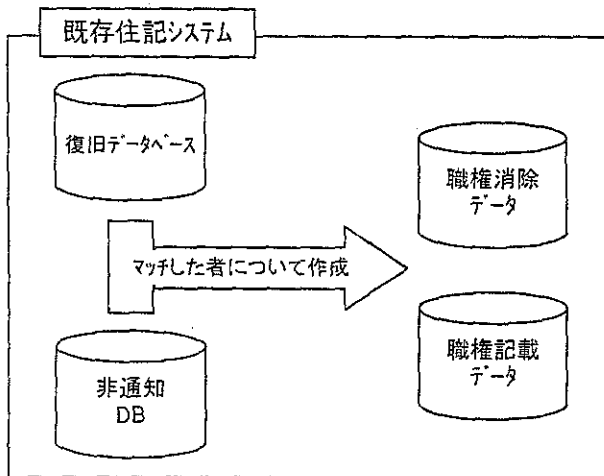
横浜方式セットアップのシステムイメージ図

杉並区政策経営部情報システム課 作成

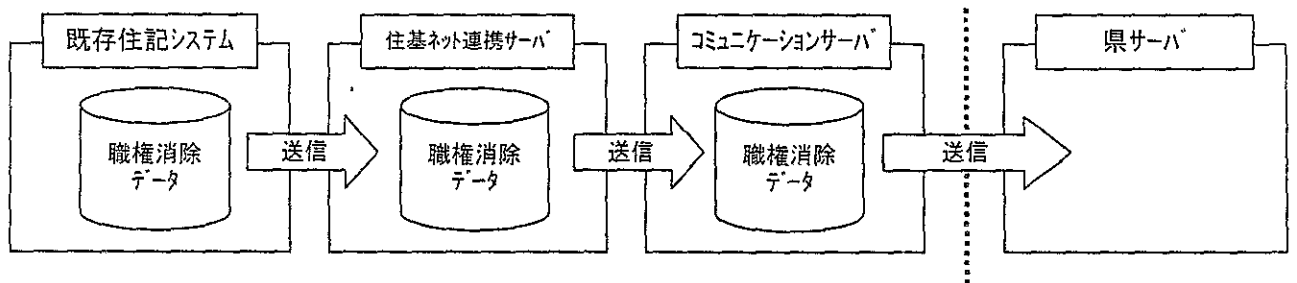
- ① 8/5時点の既存住基DBの復元
 平成14年8月5日時点のデータについて、非通知のデータを職権削除するため、既存住基DBを平成14年8月5日時点に戻す。



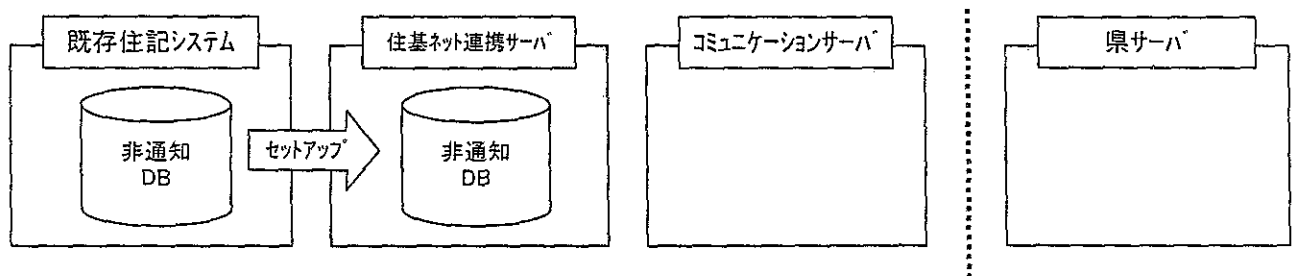
- ② 職権削除・職権記載のデータ作成
 非通知DBと8/5時点の既存住基DB(復旧データベース)を比較し、非通知かつ8/5時点に存在した人の職権削除及び職権記載データを作成する。



- ③ 職権削除データ送信
 ②で作成した職権削除データを送信する。



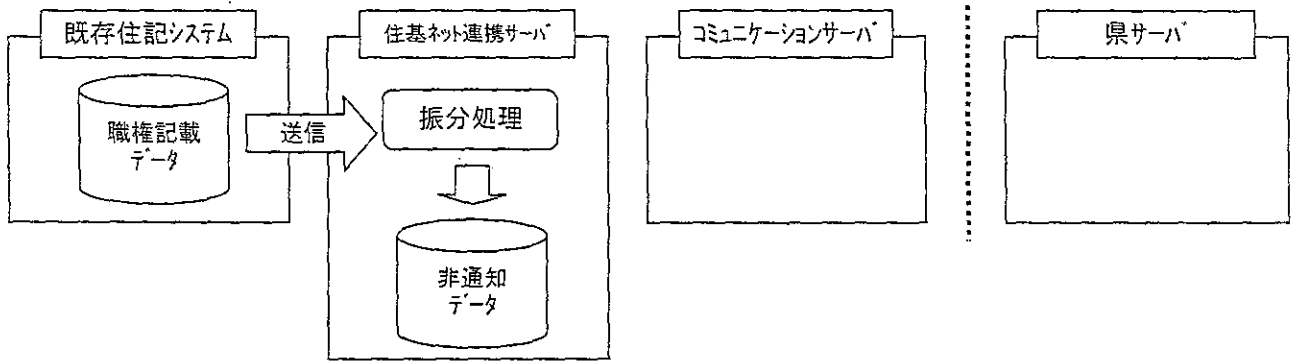
- ④ 住基ネット連携サーバ非通知DBセットアップ
 住基ネット連携サーバにて、本人確認情報の通知・非通知の振分を行うため、住基ネット連携サーバ上に非通知DBをセットアップする。



⑤ 職権記載データ送信

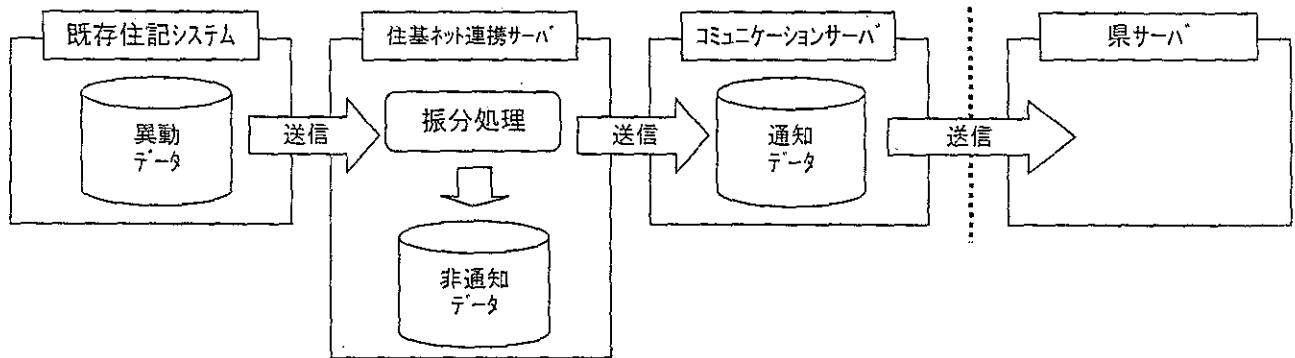
②で作成した職権記載データを送信する。しかし、住基ネット連携サーバの振分処理により、全て非通知になるので、コミュニケーションサーバ以降には送信されない。

この時点で職権記載データを送信する理由は、非通知データを職権記載しておかないと、住基ネット連携サーバの住基ネット連携DBの整合性がとれなくなるため、異動データを送信する前に職権記載する必要がある。



⑥ 異動データ送信

平成14年8月5日以降の異動データを送信する。住基ネット連携サーバの振分処理により、通知データのみ県サーバに送信される。



全参加

⑦ 非通知データ送信

住基ネット連携サーバ上で管理していた非通知データを送信する。

